allcinema

復活（1934）

WE LIVE AGAIN

メディア 映画
ジャンル
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 82分
初公開日 1935/06
公開情報 劇場公開

【解説】

トルストイの長編をただハリウッド流になぞっただけの作品で、ヒロイン・カチューシャを演じるゴールドウィン秘蔵っ子のＡ・ステンは、さすがにロシア出身だけあって、あどけない娘時代の感じはうまく出しているが、長じて、女の苦汁を舐めてからの芝居に見るものがない。汚れても踏まれても気高さを失わないはずの女が、やたら安っぽいのである。脚本にはＰ・スタージェスが参加しており、田舎に隠居した伯母姉妹を訪ねる公爵ドミトリイがすっかり娘らしくなった女中カチューシャに恋をし、ひと夏をずっと一緒に過ごすという前段の伸びやかな調子には、彼の貢献も大きいのではないかと思う。が、志高い自由主義者の青年公爵がすっかり貴族社会の塵芥に塗れて帰り、カチューシャを傷つけて去っていき、結果、妊娠して産んだ子を早々に亡くしてしまう彼女――という中段の展開を適当に流してしまって、二人の愛情が“復活”する、後段のカチューシャが巻き込まれた殺人事件の裁判をめぐる描写が著しく説得力を欠く。Ｆ・マーチもオーバー・アクトで、ただでさえソープ・オペラ調の作品をよけい醜くしている。とにかく、ダイジェストのしすぎも考えものである。

【クレジット】

監督	ルーベン・マムーリアン	Rouben Mamoulian
製作	サミュエル・ゴールドウィン	Samuel Goldwyn
	ルーベン・マムーリアン	Rouben Mamoulian
原作	Ｌ・Ｎ・トルストイ	L.N. Tolstoy
脚本	プレストン・スタージェス	Preston Sturges
	マックスウェル・アンダーソン	Maxwell Anderson
	レナード・プラスキンズ	Leonard Praskins
撮影	グレッグ・トーランド	Gregg Toland
音楽	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman
出演	フレドリック・マーチ	Fredric March
	アンナ・ステン	Anna Sten
	ジェーン・バクスター	Jane Baxter

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.